

2019 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [兵庫県立赤穂特別支援学校] 担当教諭名 [峰 誌伸 他4名] (中学部 29名)
 相手国・地域 [エクアドル]
 海外学校名 [Unidad Educativa Especializada Carlos Garbay] 担当教諭名 [赤錆 千春(JICA)]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アートマイル学習～国際交流壁画共同制作プロジェクトの取り組み	10
	生活単元	壁画共同制作、クラステーマ学習調べ、手紙	12

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	フュージョン ～合体！～
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	相手や自分のことを「知る・伝える」互いに「認める・讃える・励ます」など アートマイル学習を通して学んだ数々のこと。 「違っていても当たり前」の他者に対して「歩み寄ろう」とする心。 シンプルだけど一番大切な想いを作品に込めました。
	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・世界は広く、知らないことだらけだと体感できた。 ・生徒は外国や相手に対して興味関心が高く、主体的に活動できた。手紙やフォーラムのやりとり、壁画制作と、学習が進むにつれて大きく変化した。 ・お互いのことや国のことを知りたい、伝えたい、という思いが強くなった。お互いの想いが伝わる喜びや達成感を知った。中学部としての団結力も高まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・初めての取り組みで年間計画の見通しが持ちにくく、相手国の事情もあり、計画的な学習ができなかった。 ・この取り組みの意義や目的が周知できてなかった。アートマイル＝絵という単純なものではなく、絵は年間の学習を経ての集大成ということを確認する必要がある。 ・テーマが多く煩雑になってしまったので、もう少しシンプルにできると思った。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・エクアドルの同世代の生徒たちと学習でき、自他の違いや共感できる部分などを感じることができた。 ・相手に伝えたいことや伝え方等、人との関り方の根本的な部分を学ぶ良い機会となった。 ・スペイン語で挨拶をしたり、食べ物の名前を覚えたりしてエクアドルが身近になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒にとって「国際交流」が中心ではなく、他者とのコミュニケーションの取り方や関係づくりを学べる、貴重でリアルな経験や学びの場になると気づくことができた。 ・両校生徒のグローバルで感性豊かな絵を見て、生徒たちは感じる心や吸収する力等、可能性で溢れていた。今後も様々なことを経験させたいと思った。 ・動画や写真は、生徒の探求心が広がり、学ぶ意欲を高めるのに有効と感じた。更に TV 電話があれば望ましい。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	6月	・アートマイル学習の概要説明 ・学校、学部、クラス、自己紹介 ・各クラス(5)のテーマ決定 (栽培・飼育、食べ物、浴衣、日本の遊び、日本の行事)	外国の生徒と学習をすることに対し、まだ理解できない生徒がいたが、全体的には好反応だった。各クラスで日本や自分たち、相手について「伝えたいこと、知りたいこと」を考え、生徒主体で決めた。	総合2 生活単元2
共有 テーマ学習	7月 9月	・各クラステーマ調べ、動画制作 ・テーマ学習発表(他クラスに向けて) ・手紙 ・日常の学習、学校行事、テーマ学習の共有(対相手校)	テーマの調べ学習や動画撮影等は、クラス単位で行った。興味をもち楽しく活動する生徒が増えた。テーマ発表会は、各クラステーマを知る良い機会、全員興味深く見聞きした。	総合2 生活単元3
融合 メッセージ作成	10月	・クラステーマ学習 ・日常の学習、学校行事、テーマ学習の共有(対相手校)	本校運動会の練習風景紹介に対する応援メッセージが届き、大いに盛り上がった。運動会成功に向けて、全体のモチベーションが上がった。	総合1 生活単元2
創造 壁画制作	11月	・壁画制作 ・クラステーマ中間発表(他クラス向け) ・手紙 ・鑑賞(本校完成分)	背景は全員で塗り、絵はクラスごとのテーマで学んだことや伝えたいことを描いた。大きな絵が描ける喜びを表現する生徒や、自分本位ではなく、相手が理解できるかを考え丁寧に描く生徒が多かった。	総合3 生活単元4
評価 振り返り 自己評価	3月	・クラステーマ最終発表(他クラス向け) ・鑑賞(完成版) ・手紙 ・振り返り	絵の到着を心待ちにしている生徒が多く、披露した瞬間は大きな歓声が沸き起こった。一つひとつの絵を見て感想を発表があった。お互いのことを知ることができてよかったと振り返り、達成感を覚えた。	総合2 生活単元1

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つけたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	各テーマについて調べ学習をし、カテゴリーごとに掲示や発表をした。他クラスのテーマに興味をもち、見聞きできた。
異文化を理解する力	4	届いた手紙やフォーラムを通して、初めて見る外国の生徒たち、風景、行事を知ることができた。授業後にも話題にあげる生徒たちがいた。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	4	自分たちのテーマについて調べる際、ネットを活用して情報収集したり、紹介したいテーマを休憩時間に練習したりする姿がみられた。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	3	自己紹介やテーマ紹介、メッセージ等ではスペイン語を調べ、会話をしたり文字表記をしたりした。楽しんで会話している生徒が多かった。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	2	自他国やテーマについて、客観的・論理的な視点で掘り下げるのは難しかった。
主体的に考え行動する力	3	各クラスのテーマは、生徒たちの意見を取り入れた。自分達が興味あるものや、相手国はどうなのだろう、という疑問を素直に表現し行動した。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	4	壁画制作は、順番や分担を決めて取り組んだり、相手国とお互いに応援メッセージを送りあったりした。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	一人ひとりの想い、各クラスの想いを存分に表現した。テーマに沿った絵を各自で考え、形にしていくことができた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	5	完成した絵を鑑賞した時は、絵を見て称賛できた。一年間の学習の振り返りとして、頑張ったことや楽しかったこと等、積極的に感想を発表できた。